

項目

特記事項

6. 絶縁抵抗計（100MΩ、ケース、リード付き）
JIS C 1302「絶縁抵抗計」（電池式）・・・・・・１個

7. 短絡接器具（5 m）・・・・・・・・・一式

8. 断路器又は気中開閉器操作フック棒・・・・・・２本
ただし、屋外に設置されたキュービクル式高圧受電設備において屋外用とする場合は、図面に特記する。

9. 絶縁抵抗計（2,000MΩ、ケース、リード付き）
JIS C 1302「絶縁抵抗計」（電池式）・・・・・・１個

10. 絶縁ゴムマット（6 k V用・すべり止め付き）・・・・一式

・ その他

1. 予備品及び附属品は、鋼製の収納箱に目録を付け、納入する。

2. 燃料は、引渡し時に燃料槽に充填しておくこととし、潤滑油20 L（4 L×5缶）を別に納入する。

3. 燃料槽が共通台板に搭載されているものは、ウイングポンプ（ピアノ線入りホース又は鋼入りホース付き）を備品として納入する。

⑥

通信・情報設備工事

① 配線器具
(1. 3. 2)
(1. 3. 3)

② 端子盤・機器収納ラック等
(1. 4. 2)
(1. 4. 4)
(1. 4. 5)

③ 構内情報通信網装置
(1. 5. 1)～(1. 5. 9)

4. 情報表示装置
(1. 7. 4. 1)(1. 7. 4. 2)
(1. 7. 4. 6)

5. 拡声装置
(1. 9. 1)(1. 9. 4)

⑥ 誘導支援装置
(1. 10. 1)
(1. 10. 4)
(1. 10. 7)
(1. 10. 11)
(1. 10. 13)
(緊急通報装置)

⑦ テレビ共同受信装置
(1. 11. 1)(1. 11. 2)

8. テレビ電波障害防除装置
(1. 12. 1)(1. 12. 3)

9. 監視カメラ装置
(1. 13. 1)～(1. 13. 5)

10. 駐車場管制装置
(1. 14. 1)(1. 14. 2)
(1. 14. 5)

⑪ 自動火災報知装置
(1. 16. 4)
(1. 16. 7)

12. 非常警報装置
(1. 18. 1)

・ 光ファイバの接続に使用するコネクタ（
）

・ 同軸ケーブルの接続に使用するコネクタ（
）

端子盤及び集合保安器箱の形式等は、次による。
※ 標準図第5編「通信・情報設備工事」
・ その他（
）
屋内用キャビネットの構成材は、（※ 鋼板
・ ステンレス）とする。
端子板は、次による。
※ 標準図第5編「通信・情報設備工事」
・ その他（
）
・ 通信用SPDカテゴリD 1の性能（
）

④ 主要機器の種類、性能、定格、数量等は、図示による。

・ 形式等は、標準図第5編「通信・情報設備工事」による。
親時計の時刻補正方式： ・ GPS方式
・ 標準電波方式
親時計の時刻同期装置： ・ 設ける
・ 設けない
・ 太陽電池式ボール形屋外時計は、次による。
内照式時計の点灯時間及び不日照時の点灯保証日数（
）
時刻補正方式： ・ GPS方式
・ 標準電波方式

・ 形式等は、標準図第5編「通信・情報設備工事」による。
FMアンテナの品質及び性能は、次による。
※ 優良住宅部品（BL部品）
・ 機材の品質・性能基準
・ その他（
）

形式等は、次による。
※ 標準図第5編「通信・情報設備工事」
・ その他（
）
テレビインターホン（親機）で撮像範囲を調整する機能： ・ あり
・ なし
テレビインターホン（子機）で撮像範囲を調整する機能： ・ あり
・ なし
トイレ等呼出装置の通話機能： ・ 設ける
・ 設けない
住宅情報盤装置の品質及び性能は、次による。
※ 機材の品質・性能基準
・ その他（
）
電気制御式宅配ボックス装置の品質及び性能は、次による。
※ 優良住宅部品（BL部品）
・ 機材の品質・性能基準
・ その他（
）
緊急通報設備は、高齢者が安心して生活が送れるように側面からサポートし、入居者のプライバシーを損うことなく、暮らしや住まい、健康等を間接的又は自動的に管理を行う設備とし、構成機器は、図示による。

④ 形式等は、標準図第5編「通信・情報設備工事」による。
テレビ機器の品質及び性能は、次による。
※ 優良住宅部品（BL部品）
・ 機材の品質・性能基準
・ その他（
）

・ 形式等は、標準図第5編「通信・情報設備工事」による。

屋外に設置する機器収容箱は、
（ ・ 合成樹脂製
・ アルミダイキャスト製
・ 鋳鉄製
・ 鋼板製）とする。

・ 主要機器の種類、性能、定格、数量等は、図示による。
・ 機器収納ラックは、次による。
1. 前面扉は、かぎ付きとする。
2. 側面パネルは、容易に開放できない構造とする。

・ 形式等は、標準図第5編「通信・情報設備工事」による。
・ 制御脚の機能（
）
発行券： ・ 磁気式
・ ICカード式
・ その他
・ 発券方式（
）

④ 表示装置（
）

④ スポット型感知器は、特記がなければ露出形とする。

非常放送装置で緊急地震放送を行う機能： ・ あり
・ なし

項目

特記事項

⑬ 機材の試験
(1. 21. 1)

端子盤の性能試験は、次による。
※ 公仕仕（電気編）第6編表1.2.1.1「端子盤の試験」
・ その他（
）
FMアンテナの試験は、次による。
※ 優良住宅部品（BL部品）
・ 機材の品質・性能基準
・ その他（
）
住宅情報盤装置の試験は、次による。
※ 機材の品質・性能基準
・ その他（
）
電気制御式宅配ボックス装置の試験は、次による。
※ 優良住宅部品（BL部品）
・ 機材の品質・性能基準
・ その他（
）
テレビ機器の試験は、次による。
※ 優良住宅部品（BL部品）
・ 機材の品質・性能基準
・ その他（
）

⑭ 地中配線
(2. 11. 3)

地中配線の標準シート等（※ 設ける
・ 設けない）

通信・情報設備工事

⑬ 接地の施工
(2. 12. 2)

⑭ 構内交換設備
(2. 14. 2)

17. 誘導支援設備
(2. 18. 2)

⑮ テレビ共同受信設備
(2. 19. 2)
(2. 19. 3)

19. テレビ電波障害防除装置
(2. 20. 2)

20. 駐車場管制設備
(2. 22. 2)

⑯ 施工の立会い及び試験
(2. 28. 2)

④ 接地を施す機器は、次表による。

接地を施す機器	接地抵抗値（Ω）	接地線の太さ（mm）
主端子盤及び保安装置を有する端子盤	100 以下	1.6 以上
ヘッドエンド、増幅器、電源供給器、保安器、メッセンジャワイヤ	100 以下	1.6 以上
拡声用増幅器	100 以下	1.6 以上

④ 接地線は、強電の接地と共用してはならない。
ただし、建物内に設ける増幅器等の機器接地は、この限りではない。
④ 主端子盤及び保安装置を収容する端子盤には、1.6mm以上の絶縁電線（鉄骨又は鉄筋に接続する場合は裸線）を用いて接地設備（100Ω以下）を施す。
ただし、建物の接地抵抗値が上表以下の場合は、交換機室用及び本配線盤用を除き、建物の鉄筋等に接続すればよい。この場合、配管等を通じて接続されていても差し支えない。

④ 機器の取付けは、次による。
① 室内にアウトレットボックスを設ける場合は、プレートを取付ける。
ただし、プレートの材質は合成樹脂製とし、用途表示を行う。
② 主端子盤、中間端子盤及び室内端子盤は、原則として床面から上端が2m以下、下端が0.2m以上となるように取付ける。
③ 端子盤への通信線用配管は、中央部を避けて箱の四隅に取付ける。

・ 電気制御式宅配ボックス装置の据付けは、図示による。

アンテナマストの取付けは、次による。
※ 標準図第5編「通信・情報設備工事」
・ その他（
）
・ 受信調査を行うチャンネル（
）
・ 事前調査を行う箇所数（
）
・ 事前調査を行うチャンネル（
）
・ 検知器の間隔及び取付け高さは、図示による。

④ 構内情報通信網設備の試験数量は、図示による。

中央監視設備工事

7
(1. 1. 1)

2. 警報盤
(1. 2. 1)

3. 簡易形監視制御装置
(1. 3. 1)(1. 3. 2)
(1. 3. 4)

4. 監視制御装置
(1. 4. 1)(1. 4. 2)
(1. 4. 4)

・ 信号の入出力条件は、標準図第6編「中央監視制御設備工事」による。

・ 信号の伝送方式（
）

・ 簡易監視制御装置の機能は、図示による。

・ 監視操作装置の機器構成は、図示による。

・ 帳票用印字装置（
）

・ 監視制御装置の機能は、図示による。

・ 監視操作装置の機器構成は、図示による。

・ キャビネット（
）

・ 帳票用印字装置（
）

【表－１】各工事の区分表						
工 事 項 目	建築	電気	機械	昇降	外構	備 考
躯体への貫通孔						
貫通孔の材料	○	○	○	○		各工事に必要な貫通孔は各々の工事
貫通孔の墨出し	○	○	○	○		各工事に必要な貫通孔は各々の工事
貫通孔の取付け	○	○	○	○		各工事に必要な貫通孔は各々の工事
貫通孔の補強	○					
屋上						
機器及び水槽類の基礎	○					
同上基礎のアンカーボルト設置			○	○		
同上基礎の防水	○					
昇降機						
昇降機の躯体	○					
機械室の躯体	○					
機械室の床開口	○					
機械室天井フック	○					
ガイドレール下地	○					
ビット防水	○					
押しボタン、インジケーター	○					
三方枠、幕板取付け				○		
三方枠廻り埋戻し				○		
機械室換気設備			○			
前御壁から外部インターホンまでの配管、配線				○		
点検用コンセント		○				
その他						
インサート	○	○	○	○		各工事に必要な貫通孔は各々の工事
A L C板の壁開口及び補強	○					
押出成形セメント板の壁開口及び補強	○					
堅槽、ドレン	○					
堅槽から第一樹までの接続	○					
第一樹以降の排水設備			○			
ハンドホール等の化粧蓋		○	○			
消火器			○			
消火器ボックス	○					
テレビアンテナ		○				
避雷針						
浄化槽						
受水槽			○			
ゴミ置き場					○	
自転車置場					○	
軽量天井・壁下地及び木天井・壁下地						
墨出し	○	○	○			各工事に必要な貫通孔は各々の工事
開口補強	○					
手すり下地補強	○					
吊り戸下地補強	○					
洗面化粧台下地補強	○					
天井・壁せっこうボード						
ボード切込み	○	○	○			各工事に必要な貫通孔は各々の工事
台所廻り						
キッチンユニット（流し台、ガス台、吊り戸）	○					
レンジフード			○			
棚下灯		○				
洗面所・浴室廻り						
洗面化粧台		○				
洗濯パン			○			
浴室ユニット	○					
浴室ユニット内照明器具	○					
浴室ユニット内水栓	○					
バスタオル掛け	○					
浴室ユニット内換気扇			○			
便所廻り						
衛生陶器			○			
補助手すり			○			
タオル掛け						
紙巻き器			○			
その他						
床・壁・天井点検口	○					
クローラスリーブ及びキャップ	○					
室外機用吊りボルト	○					
床暖房						

【表－2】機器標準取付け高さ			
	名 称	測 点	取付け高[mm]
電力共通	核算計器	地上～梁中心	1,800～2,000
	引込開閉器	床土～中心	1,800～2,200
	分電盤、制御盤	床土～中心	1,500（上端1,900以下）
電 灯	スイッチ	床土～中心	1,200
	スイッチ（多機能トイレ）	床土～中心	1,000
	コンセント（一般）	床土～中心	300
	コンセント（和室）	床土～中心	150
	コンセント（台上）	台上～中心	150～200
	コンセント（車椅子用）	床土～中心	600
	ブラケット（一般）	床土～中心	2,100～2,300
	ブラケット（晒場）	床土～中心	2,000～2,500
動 力	ブラケット（鏡上）	鏡上端～中心	150
	壁掛形制御盤	床土～中心	1,500（上端2,000以下）
	開閉器箱	床土～中心	1,500
電 話	制御用スイッチ	床土～中心	1,300
	端子盤（E P S、電気室）	床土～中心	1,500
	端子盤（一般室内）	床土～下端	300
時 計	集合保安器箱	天井下～上端	200
	壁掛形視時計	床土～中心	1,500（上端2,000以下）
	予時計	床土～中心	（天井高）x 0.9
拡 声	壁掛形スピーカ	床土～中心	（天井高）x 0.9
	壁付アッテネータ	床土～中心	1,300
	外部受付用インターホン子機	床土～中心	「標準図」による。
誘導交換	壁付インターホン（一般）	床土～中心	1,300
	壁付呼出しボタン（多機能トイレ）	床土～中心	900
	機器収容箱	天井下～上端	200
テレビ共面受信	テレビ端子、直列ユニット（一般）	床土～中心	300
	テレビ端子、直列ユニット（和室）	床土～中心	150
	受信機、副受信機	床土～操作部	800～1,500
防 火 機 器	機器収容箱	床土～中心	800～1,500
	受信機、直列ユニット（一般）	床土～中心	300
	受信機、直列ユニット（和室）	床土～中心	150
	受信機、副受信機	床土～操作部	800～1,500
	機器収容箱	床土～中心	800～1,500
	受信機	床土～中心	800～1,500
防 火 機 器	警報ベル	床土～中心	2,300
	表示灯	床土～中心	2,100
	液化石油ガス用検知器	床土～上端	300
	機器収容箱	床土～中心	800～1,500
	受信機、直列ユニット（一般）	床土～中心	300

【備考】天井高3,000mm以上の場合及び上記取付け高さでは機器の使用に支障がある場合は、監督職員と協議する。

【表－3】接地極一覧表			
接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○ 雷保護設備用接地	ELA	Ω 以下	EP×2
○ 雷保護設備用接地	ELA	Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 連一組
○ 共同接地	EA・EB・EC・ED	Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ 共同接地	EA・EC・ED	10Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ A種	EA	10Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ B種	EB	Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ C種	EC	10Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ D種	ED	100Ω 以下	EB (D=10、L=1,000 又は W=30、L=900) × 1
○ D種	ED	Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ 低圧避雷器用	ELL	10Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ 高圧避雷器用	ELH	10Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ 交換装置用	Et	10Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ 通信用 (10Ω)	EAt	10Ω 以下	EB (D=14、L=1,500 又は W=40、L=1,200) × 3連一組
○ 通信用 (100Ω)	Eda	100Ω 以下	EB (D=10、L=1,000 又は W=30、L=900) × 1
○ 電話引込口の保安器	Edt	100Ω 以下	EB (D=10、L=1,000 又は W=30、L=900) × 1
○ 測定用	EO	Ω 以下	EB (D=10、L=1,500 又は W=30、L=1,200) × 1

【備考】天井高3,000mm以上の場合及び上記取付け高さでは機器の使用に支障がある場合は、監督職員と協議する。

工事名称		上原市営住宅再整備工事（A棟・電気・機械）		工事年度	令和 8 年度	
工事場所		沖縄県宮古島市平良字西仲宗根745-29		図面名称	電気設備特記仕様書(3)	
発注機関		宮古島市役所 建設部 建築課		輪 尺	A1:10 SCALE, A3:10 SCALE	
摘 要				図面番号	E - 04	
検 印		管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	有 限 会 社 シモヤマサ設計
					名 称	下地 正彦
					登録者氏名	一級建築士 第212233号
					所 在 地	沖縄県宮古島市平良字東仲宗根

243